

電照抑制効果の高い7~8月咲き小ギクの品種

福島県農業総合センター 作物園芸部

1 部門名

花き - キク - 生育調節

2 担当者

鈴木安和・宗方宏之

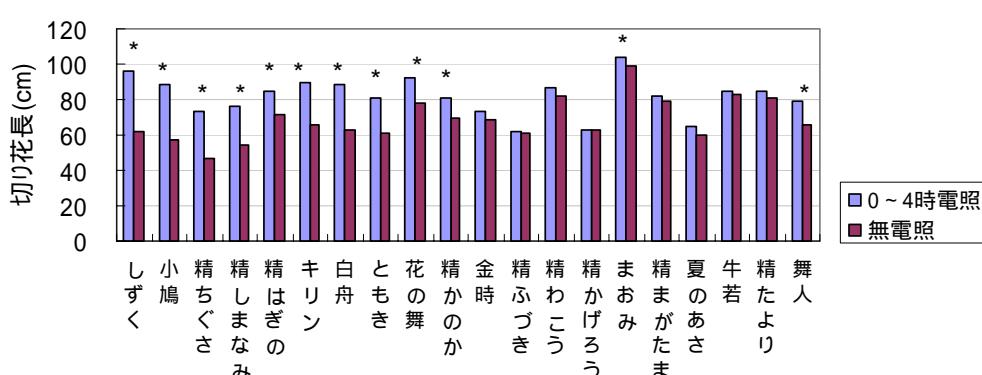
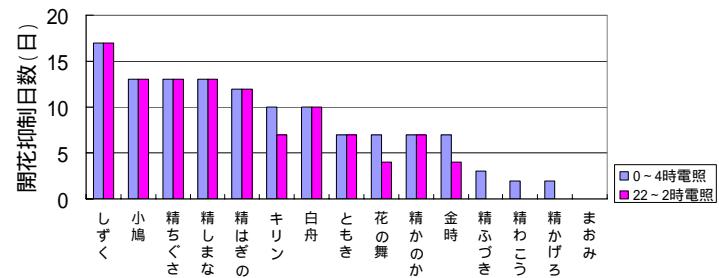
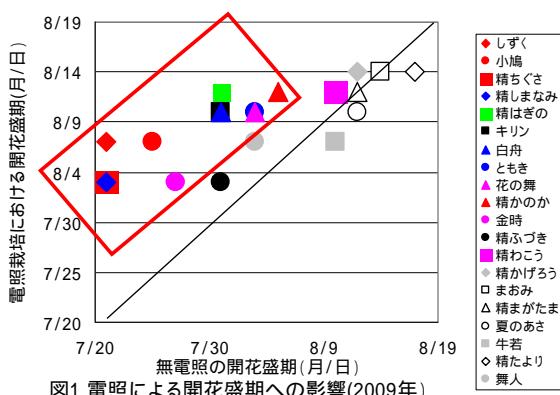
3 要旨

7~8月咲き小ギクの安定的な経営には、開花調節ができる品種を選定し8月盆の需要期に出荷することが重要である。そこで、現在販売されている7~8月咲き小ギク品種の電照による開花抑制効果を検討した。

(1) 0~4時電照で、開花期が7日以上抑制された品種は「しづく」「小鳩」「精ちぐさ」「精しまなみ」「精はぎの」「キリン」「白舟」「ともき」「花の舞」「精かのか」「金時」であった(図1)。

(2) 0~4時電照は、22~2時電照に比べて同等またはそれ以上の開花抑制効果があった(図2)。

(3) 電照により切り花長が有意に増加した品種は、「しづく」「小鳩」「精ちぐさ」「精しまなみ」「精はぎの」「キリン」「白舟」「ともき」「花の舞」「精かのか」「まおみ」「舞人」であった。特に、電照による開花抑制効果の高かった「しづく」「小鳩」「精ちぐさ」の切り花長は無電照の150%以上に増加した(図3)。



4 主な参考文献・資料

(1) 平成21年度試験成績概要集(2010)